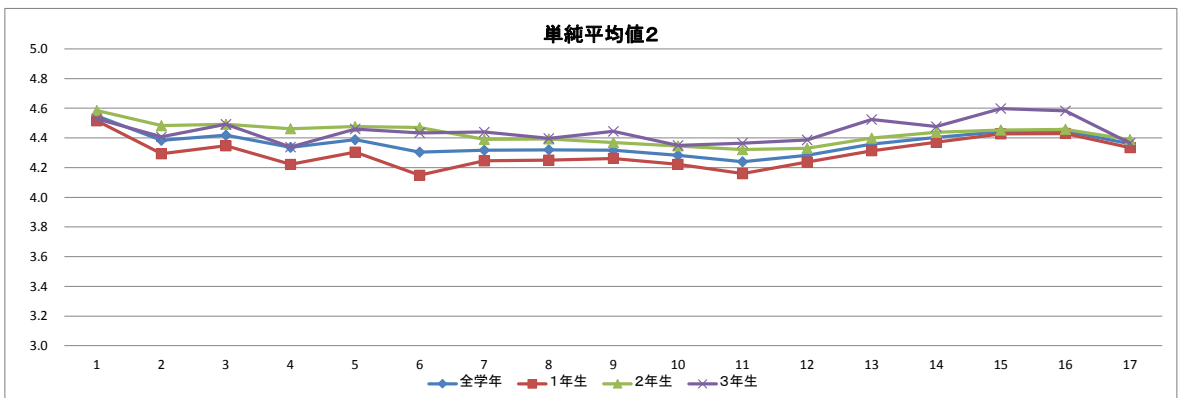
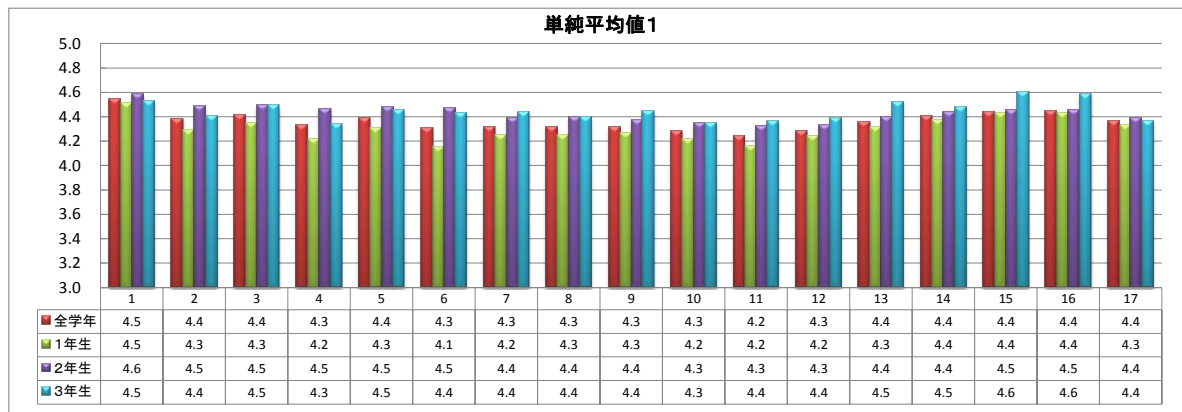


単純平均値

平成25年度前期授業アンケートの全学年及び各学年の単純平均値

質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問						2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問				4. 担当教員に関する質問			5. 総合評価
質問	私はこの授業の開始と終了の挨拶	私はこの授業に積極的に取り組む	私は担当教員には敬意を持ってこの授業に臨んだ	私は授業中に私語、携帯電話は	私はこの授業内容を理解するため	私は授業中に居眠りはしていない	授業の目的や学習目標がはっきり	授業内容には期待していたこと、	授業は、計画に従って順序立てて	教員は、学生が分かりやすく、理	教員は、授業の要点を分かりやすく	教員は、テキストだけでなく教材	教員は、学生の質問などに対し、	この授業に教員の一生懸命さや熱	教員の言葉遣い、接し方は良かった	教員は、学生に公平、平等に対応	総合的に見て、この授業を受けて
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全学年	4.5	4.4	4.4	4.3	4.4	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.2	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4
1年生	4.5	4.3	4.3	4.2	4.3	4.1	4.2	4.3	4.3	4.2	4.2	4.2	4.3	4.4	4.4	4.4	4.3
2年生	4.6	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.4
3年生	4.5	4.4	4.5	4.3	4.5	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3	4.4	4.4	4.5	4.5	4.6	4.6	4.4

〔回答群〕
 5: とても当てはまる、とてもそう思う
 4: やや当てはまる、ややそう思う
 3: どちらともいえない、普通
 2: あまり当てはまらない、あまりそう思わない
 1: 全く当てはまらない、全くそう思わない

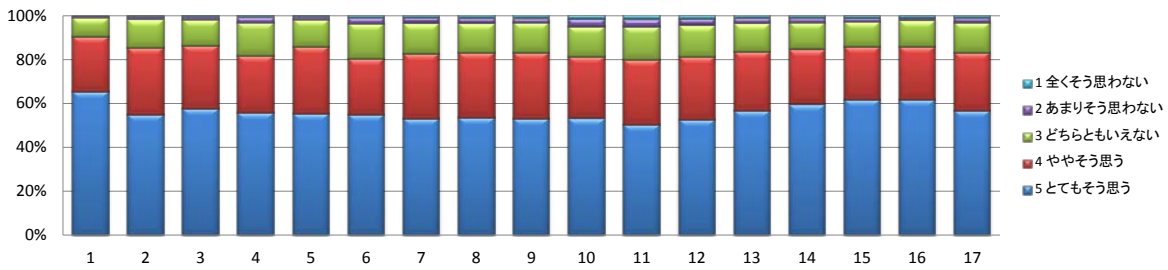


回答比率

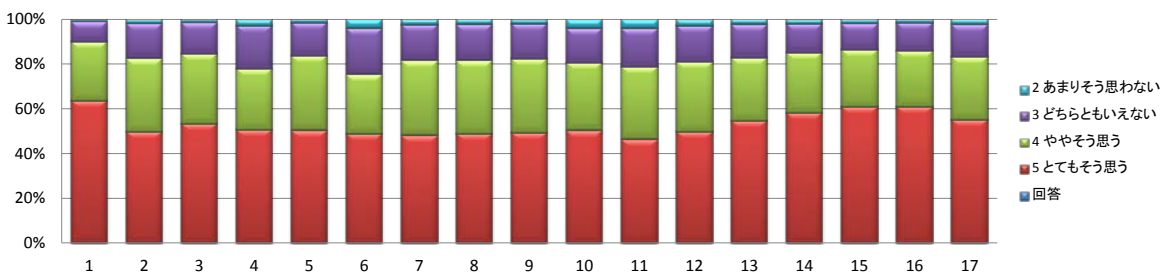
平成25年度前期授業アンケートの全学年及び各学年の回答比率

質問グループ	1. あなたの授業への取り組みに関する質問						2. 授業の内容に関する質問			3. 授業の進め方に関する質問			4. 担当教員に関する質問		5. 総合評価		
質問	私はこの授業の開始と終了の挨拶はいつもきちんとしています	私はこの授業に積極的に取り組んでいます	私は担当教員には敬意を持ってこの授業に臨んでいます	私は授業中に私語、携帯メールはしなかった	私はこの授業内容を理解するために努力をした	私は授業中に居眠りはしていません	授業の目的や学習目標がはっきりしていた	授業内容には期待していましたが、役立つことがたくさんあった	授業は、計画に従って順序立てて行われた	教員は、学生が分かりやすく、理解できるように授業を進めていた	教員は、授業の要点を分かりやすく、見やすく説明していた	教員は、学生の質問などに対して、適切に対応していた	教員は、テキストだけでなく、教材やプリントも使っていて、工夫した授業を進めていた	この授業に教員の一生懸命さや熱心さを感じた	教員の言葉遣い、接し方は良かった	教員は、学生に公平、平等に対応して授業をしていた	総合的に見て、この授業を受けて良かったと思う
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

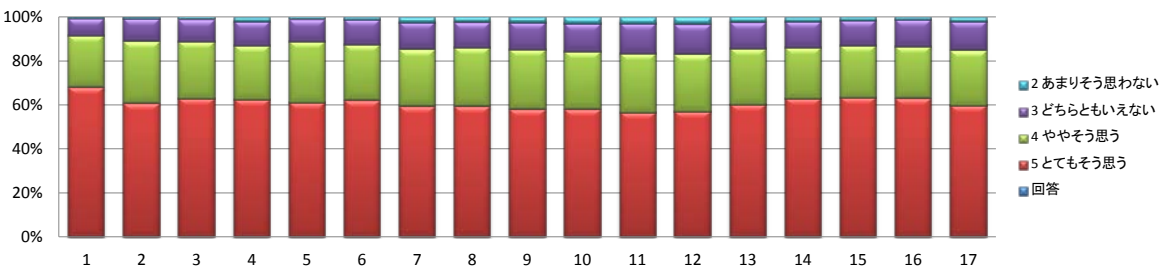
全学年の回答比率



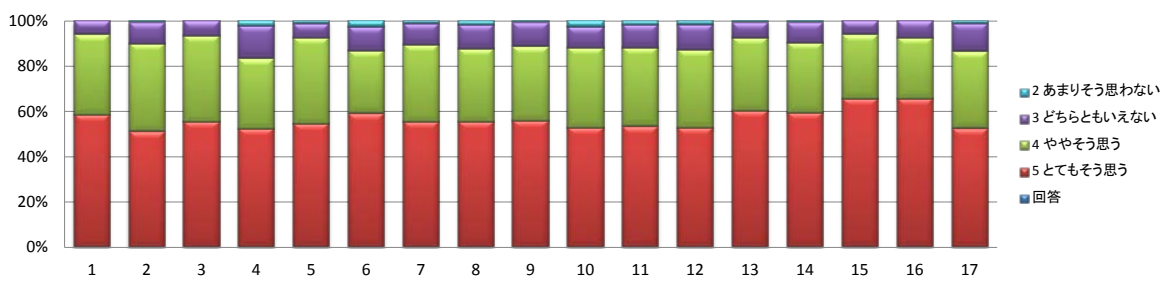
1年生の回答比率



2年生の回答比率



3年生の回答比率



平成 25 年度前期授業アンケート集計結果の全体的な考察

(1) 単純平均値

各質問グループの単純平均値を全体と学年毎に見てみると以下の通りです。

質問グループの単純平均値範囲

質問グループ	質問番号	単純平均値				
		全体	1 年生	2 年生	3 年生	自由選択
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	4.3～4.5	4.1～4.5	4.5～4.6	4.3～4.5	-
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	4.3	4.2～4.3	4.4	4.4	-
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	4.2～4.4	4.2～4.3	4.3～4.4	4.3～4.5	-
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	4.4	4.4	4.4～4.5	4.5～4.6	-
5：総合評価	⑰	4.4	4.3	4.4	4.4	-

(ア) 全体の単純平均値

全体（全学科、全学年、全科目）の単純平均値は、4つの質問グループ①～⑯質問が5段階回答で4.2～4.5（前年度前期4.3～4.6、同後期4.3～4.5）であり、平成24年度の両授業期とほぼ同じか0.1下回っている程度であり、ここ3年間、高い平均値をキープしています。また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.4、4.4）であり、前年度の前期、後期と同じで、過去最高を維持しています。

(イ) 学年別の単純平均値

学年別では、1年生は4質問グループ①～⑯質問は4.1～4.5（同4.3～4.6、4.3～4.5）であり、前年度と比べ0.1～0.2低い値です。また、総合評価⑰の平均値は4.3（同4.5、4.4）であり、前年度前期より0.2、同後期より0.1低い値となっています。1年生の平均値が各質問で前年度を下回るとするのは今回が初めてのことであり要因分析が課題です。

一方2年生は、4質問グループ①～⑯質問は4.3～4.6（同4.2～4.5、4.4～4.5）であり、前期では過去最高の値となりました。また、総合評価⑰の平均値は4.4（同4.3、4.4）であり、前年度前期より0.1高く、同後期と同じであり、前期として過去最高の値です。

診療情報管理専攻科を含む3年生（以下同じ）は、4質問グループ①～⑯質問は4.3～4.6（同4.1～4.4、4.1～4.5）であり、平成23年度の両授業期よりも高く、前期として過去最高の値です。総合評価⑰の平均値は4.4（同4.3、4.4）であり、前年度前期より0.1高く、同後期と同じであり、前期としては過去最高の値となりました。

(ウ) まとめ

このことから、今回も5段階回答の単純平均値を100点満点に置き換え、本校の成績評価の基準を単純に当てはめると、以下のように考えられます。

全体と各学年の評価まとめ

	質問①～質問⑯評価		⑰総合評価		
	単純平均値	評価点	単純平均値	評価点	評価
全体（全学科、全学年、全科目）	4.2～4.5	84点～90点	4.4	88点	優
1 年生	4.1～4.5	82点～90点	4.3	86点	優
2 年生	4.3～4.6	86点～92点	4.4	88点	優
3 年生	4.3～4.6	86点～92点	4.4	88点	優

全体（全学科、全学年、全科目）では、各質問の評価点が84点～90点（前年度前期84点～90点、同後期86点～90点）、総合評価が88点（同86点、88点）となり、各質問項目と総合評価共に前年度

度の前期、後期とほぼ同じ「優」評価となりました。

1年生は各質問の評価点が82点～90点（同86点～92点、86点～90点）、総合評価が86点（同88点、88点）となり、各質問項目と総合評価共に前年度の前期、後期を若干下回るものの「優」評価となりました。2年生は各質問の評価点が86点～92点（同84点～88点、88点～90点）、総合評価が88点（同86点、88点）となり、各質問項目と総合評価共に前年度の前期を若干上回り、後期とほぼ同様の「優」評価となりました。3年生は各質問の評価点が86点～92点（同82点～90点、82点～95点）、総合評価が88点（同86点、88点）となり、各質問項目と総合評価共に前年度の前期を若干上回る、後期とほぼ同様の「優」評価となりました。

アンケート結果に対する総合コメントを作成している平成21年度以降、評価点は毎回80点以上を維持しており、アンケート結果からは本校の授業は安定した評価を得ていると言えますが、更なる改善に向けた課題への取組が求められるところです。

(2) 回答比率

(ア) 全体

全体（全学科、全学年、全科目）の回答比率は、4質問グループの①～⑯質問毎に若干の差異はあるものの、「5：とてもそう思う」が50%～65%（前年度前期52%～65%、同後期52%～60%）、「4：ややそう思う」が25%～31%（同23%～32%、28%～34%）であり、「5」と「4」を合計すると80%～91%（同80%～92%、82%～91%）です。また、残る回答は8%～16%（同7%～16%、9%～16%）が「3：どちらとも言えない・普通」であり、「2：あまりそう思わない」と「1：全くそう思わない」は合わせて1%～5%（同1%～5%、0%～4%）です。

総合評価⑰の回答比率は「5：とてもそう思う」が57%（同59%、58%）、「4：ややそう思う」が27%（同26%、28%）であり、「5」と「4」を合計すると84%（同85%、86%）となっています。

全体の回答比率

質問グループ	質問番号	全体の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	55～60	25～31	8～16	1～3	0～1
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	53	30	14	2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	50～57	27～29	13～15	2～3	1～2
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	57～62	24～27	11～13	1～2	1
5：総合評価	⑰	57	27	14	2	1

今回は「5：とてもそう思う」、「4：ややそう思う」がそれぞれ、合計共に前年度前期とほぼ同じ回答比率となっています。「5」と「4」の合計は全ての質問で80%を超えています。後期も加えた前年度の両授業期とほぼ同様に全体的に積極的な評価となっています。総合評価は「5」と「4」の合計が前年度前期を僅かに下回るものの80%を超えた比率であることには変わりはありません。

(イ) 学年別

学年別の回答比率は以下の通りです。

① 1年生の回答比率

質問グループ	質問番号	1年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	48～63	26～33	14～20	1～4	0～2
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	48～49	33	15～16	2～3	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	46～54	28～32	15～17	2～4	1～2
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	57～61	25～27	12～13	1～2	1

5：総合評価	⑰	55	28	14	2	1
--------	---	----	----	----	---	---

「5：とてもそう思う」が前年度前期と比べて6～8%減り、反対に「4：ややそう思う」が5%、「3：どちらとも言えない・普通」が3%増えています。「5」が「4」に、「4」が「3」に移行したことで「5」と「4」の合計も前年度前期、後期と比べて5～6%減っています。

総合評価も「5」から「4」、「4」から「3」への移行があることから、「5」と「4」合計は80%を超えるものの前年度前期を下回っています。なお、平均値と同様に1年生の「5」と「4」の回答比率の合計が各質問で前年度を下回るのは初めてです。

② 2年生の回答比率

質問グループ	質問番号	2年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	61～68	24～28	8～11	1～2	0～1
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	57～59	26～27	12	2	1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	56～59	25～27	12～13	2～3	1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	62～63	23	11～12	2	1
5：総合評価	⑰	59	25	13	2	1

「5：とてもそう思う」が前年度前期と比べて7%程度増えており、過去最高の比率になっています。反対に「4：ややそう思う」は減り、「3：どちらとも言えない・普通」はそう変わらないことから、「4」から「5」への移行が明らかです。「5」と「4」の合計も前年度前期、後期と比べて若干増えており、こちらも過去最高の比率となっています。

総合評価は「5」及び「5」と「4」の合計が前年度前期と全く同じ比率であり、前期として過去最高であることには変わりはありません。平均値と同様に今回初めて「5」と「4」の回答比率が1年生を上回りました。

③ 3年生の回答比率

質問グループ	質問番号	3年生の回答比率 %				
		5	4	3	2	1
1：授業への取り組みに関する質問	①～⑥	51～59	28～38	6～14	1～3	0
2：授業の内容に関する質問	⑦～⑨	55～56	33～34	10～11	1～2	0～1
3：授業の進め方に関する質問	⑩～⑬	52～60	32～35	7～11	1～3	0～1
4：担当教員に関する質問	⑭～⑯	59～66	27～31	6～9	1～0	0～1
5：総合評価	⑰	52	34	12	1	1

「5：とてもそう思う」が前年度前期と比べて4～5%増え、「4：ややそう思う」も5～8%増えている。反対に「3：どちらとも言えない・普通」は5～10%減って半減しており、このことから「5」と「4」の合計は10%以上増え、前期、後期を通じて過去最高の比率となりました。

総合評価は「5」と「4」の比率は共に前年度前期を上回っており、前期として過去最高です。また「5」と「4」の合計比率は前年度後期も上回っており、過去最高です。

(ウ) まとめ

総合評価⑰について、単純平均値の100点満点への置き換えと同様に、本校の成績評価の基準を少し厳しめに5段階回答の各回答比率に当てはめて評価してみます。基準は以下の通りで、全てをクリアしたものを「優」評価とします。

- ・「5：とてもそう思う」を50%以上
- ・「4：ややそう思う」を合わせて80%以上
- ・「2：あまりそう思わない」と「1：全くそう思わない」を合わせて5%以下

総合評価⑦の回答比率と評価

総合評価⑦	各選択肢の回答比率 %						評価
	5	4	5 + 4	3	2	1	
全体（全学科、全学年、全科目）	57	27	84	14	2	1	優
1 年生	55	28	83	14	2	1	優
2 年生	59	25	84	13	2	1	優
3 年生	52	34	84	12	1	1	優

※計算値のため合計は 100 にならない

結果は、全体及び 1 年生、2 年生、3 年生の全てが「5」が 50%以上、かつ「5」と「4」を合わせて 80%以上であり、また「2」と「1」の合計も 3%以下となり、全てをクリアする「優」評価となりました。これは前年度の後期には及ばないものの前期としては過去最高の成績です。

4 質問グループの①～⑥についても、全体と 2 年生、3 年生は全ての質問項目において「5」と「4」合計が 80%以上であり、全てが基準をクリアした「優」評価となりました。

なお、前述したように、1 年生は質問 4、質問 6、質問 10、質問 11 の「5」と「4」合計が今までと少し異なった回答傾向となり 80%に若干届かないものの、総合的にみれば、1 年生の各質問についても「優」評価に続くものと見て良いと思います。

回答比率から見ても、本校の授業はレベルを維持した安定した評価を得ていると言えます。次の目標は「5：とてもそう思う」を 60%以上であり、「4：ややそう思う」を合わせて 90%以上を目指したいところですが、そのためにも今回の課題の改善が求められるところです。

以上